

# 令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 北斗市社会福祉協議会

## 1 法人運営報告

### (1) 正副会長会議の開催

・実施回数：4回

・開催場所：保健センター

※ この会議は、理事会及び評議員会に提出する議案について協議しました。

### (2) 理事会の開催

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告・その他の事項を除く)
第1回	6月 1日	1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度決算報告について 3 令和5年度第1回評議員会の招集について
第2回	9月 13日	1 令和5年度社会福祉協議会会長表彰等対象者の決定について 2 訪問介護事業所の閉鎖について 3 ホームヘルパー就業規則の一部改正について
第3回	12月 12日	1 訪問介護事業所等の継続について
第4回	3月 7日	1 令和5年度第1次補正予算について 2 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金の処分について 3 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会正職員の給与に関する規程の一部変更について 4 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会継続雇用職員の取り扱い要綱の一部改正について 5 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会臨時職員取扱い要綱の一部改正について 6 指定訪問介護事業所運営規程等の一部改正について 7 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金設置管理規定の一部改正について

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告・その他の事項を除く)
		8 令和6年度事業計画について 9 令和6年度当初予算について 10 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会定款の一部変更について 11 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金の処分について 12 令和5年度第2回評議員会の招集について

(3) 評議員会の開催

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告事項を除く)
第1回	6月19日	1 令和4年度事業報告について 2 令和4年度決算報告について
第2回	3月18日	1 令和5年度第1次補正予算について 2 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金の処分について 3 令和6年度事業計画について 3 令和6年度当初予算について 4 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金の処分について

(4) 監査の実施

開催回	開催日	監 査 内 容
第1回	5月19日	令和4年度第4四半期会計・決算監査及び業務監査
第2回	7月14日	令和5年度第1四半期会計監査
第3回	11月7日	令和5年度第2四半期会計監査
第4回	2月7日	令和5年度第3四半期会計監査

## 2 各種事業実施報告

本会が実施した事業について、第3期北斗市地域福祉実践計画の基本目標ごとに、次のとおり報告します。

---

### 基本目標1 ふれあい・支え合うまちづくり

---

#### 1 小地域ネットワーク活動推進事業

各町内会を単位として、一人暮らしの高齢者や障がい者等の見守り活動や日常生活支援活動を推進し、活動費を助成しました。

また、緊急時の福祉票を活用した安心安全の生活支援を継続展開しました。

#### 2 サロン活動支援事業

町内会やボランティア団体等が会館等を活用し、定期的・継続的に施設を開放しながら、各種の催しを計画し、高齢者等の引きこもりの予防や地域との関わりを深めるため「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進し、サロンを定期的開催する団体で介護予防に資する運動等を取り入れている団体に対し、活動費の助成を行いました。（市委託事業）

#### 【支援実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	実施状況	内 訳
令和5年度	(助成団体) (1団体) 18団体	《令和5年度追加団体》 ・ふれあいサロン（高齢者センター）
令和4年度	(助成団体) (2団体) 17団体	・ふれあいふまねっとサロン（石別住民センター） ・茂辺地レクリエーションダンスひなげしの会（茂辺地住民センター） ・茂辺地地区わくわくサロンひだまり（茂辺地住民センター） ・くろまついきいきサロン（久根別住民センター） ・サロン「たまゆらの家」（市渡借家・市渡会館） ・悠々サロン（富川会館） ・富川団地ニコニコサロン（富川団地集会所） ・はまなすサロン（はまなす町内会館） ・ふまねっとサロンひまわり（久根別住民センター） ・浜分むくげサロン（浜分ふれあいセンター） ・すみれサロン（七重浜住民センター） ・はまっこサロン（七重浜住民センター） ・たまり場（谷好会館） ・サロン楽活の会（公民館） ・健やかサロン（稲里会館） ・さくらの会（清川農村センター） ・おしゃべりルーム・はぎの（萩野会館）

### 3 「介護予防運動から始める地域づくり」活動

#### (1) ふまねっと運動普及事業

住民同士が気楽に、無理なく集える「ふれあい・いきいきサロン」や「ふまねっとサロン」等により、ふまねっと運動普及活動を実施します。

#### 【ふまねっと運動実施団体の状況】

《表中( )内は対前年度比較》

実施 団体	令和5年度					令和4年度				
	団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者		団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者	
				総数	ボランティア				総数	ボランティア
老人 クラブ	(0 団体) 0 団体	(0 回) 0 回	(0 人) 0 人	(0 人) 0 人	(0 人) 0 人	(0 団体) 0 団体	(0 回) 0 回	(0 人) 0 人	(0 人) 0 人	(0 人) 0 人
町内会	(4 団体) 8 団体	(1 回) 58 回	(52 人) 637 人	(△3 人) 142 人	(4 人) 91 人	(2 団体) 4 団体	(17 回) 57 回	(263 人) 585 人	(65 人) 145 人	(48 人) 91 人
その他 の団体	(2 団体) 3 団体	(10 回) 11 回	(174 人) 183 人	(24 人) 26 人	(14 人) 16 人	(△1 団体) 1 団体	(△6 回) 1 回	(△57 人) 9 人	(△19 人) 2 人	(△13 人) 2 人
地区 団体	(4 団体) 14 団体	(23 回) 164 回	(310 人) 2,143 人	(△14 人) 447 人	(△4 人) 380 人	(0 団体) 10 団体	(12 回) 141 回	(296 人) 1,833 人	(101 人) 461 人	(89 人) 384 人
介護 施設	(0 事業所) 0 事業所	(0 回) 0 回	(0 人) 0 人	(0 人) 0 人	(0 人) 0 人	(△1 事業所) 0 事業所	(△3 回) 0 回	(△17 人) 0 人	(0 人) 0 人	(0 人) 0 人
合 計	(10 団体) 25 団体	(34 回) 233 回	(536 人) 2,963 人	(7 人) 615 人	(14 人) 491 人	(0 団体) 15 団体	(20 回) 199 回	(485 人) 2,427 人	(147 人) 608 人	(124 人) 477 人

※ 「サポーター派遣者総数」欄中「ボランティア」欄は、ボランティアサポーターの人数です。

#### (2) ふまねっとサポーターの育成・ふまねっと本体等購入費助成事業

地域住民が自主的にふまねっと運動を実施できるよう、ふまねっとサポーター養成講座を開催し、ふまねっとサポーターを育成しました。

また、ふまねっと運動等を定期的実施する団体に、ふまねっと本体等の購入費の一部を助成します。

#### 【活動実績】

《表中( )内は対前年度比較》

		令和5年度	令和4年度
サポーター養成講座	実施回数	(0 回) 1 回	(0 回) 1 回
	養成人数	(0 人) 4 人	(0 人) 4 人
ふまねっとサポーター総人数		(4 人) 111 人	(4 人) 107 人
サポーターフォローアップ研修		(0 回) 1 回	(0 回) 1 回
サポーター自主練習会		(△4 回 (△41 人)) 35 回 (507 人, 毎週1回)	(8 回 (159 人)) 39 回 (548 人, 毎週1回)
サポーターの派遣	総 数	(7 人) 615 人	(147 人) 608 人
	職 員	(△7 人) 124 人	(23 人) 131 人
	普及活動員	(14 人) 491 人	(124 人) 477 人
ふまねっと本体の貸し出し		(15 件 (16 セット)) 189 件 (317 セット)	(21 件 (46 セット)) 174 件 (301 セット)
ふまねっと本体購入費助成		(△1 件) 0 件	(1 件) 1 件

### (3) 誰もが参加できる介護予防運動の普及

ふまねっと運動など老若男女問わず、レクリエーション感覚で楽しめる運動の普及に努めます。高齢者を中心とした地域住民が自由に入出入りし交流ができる、「ふれあい・いきいきサロン」などの憩いの場づくりを進めるとともに、定期的にサロン活動を実施している団体に活動費を助成するなど自主的活動を支援しました。

#### 【レクリエーションボッチャ実施団体の状況】

《表中( )内は対前年度比較》

実施団体	令和5年度			令和4年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
市民交流会	(0チーム) 18チーム	(0回) 1回	(△4人) 50人	(18チーム) 18チーム	(1回) 1回	(△4人) 50人
老人クラブ	(1団体) 3団体	(△2回) 4回	(△34人) 45人	(1団体) 2団体	(4回) 6回	(66人) 79人
町内会	(2団体) 6団体	(△1回) 35回	(8人) 447人	(0団体) 4団体	(12回) 36回	(243人) 439人
サロン	(2団体) 7団体	(6回) 57回	(99人) 644人	(0団体) 5団体	(4回) 51回	(18人) 545人
その他の団体	(5団体) 11団体	(4回) 21回	(△29人) 470人	(0団体) 6団体	(10回) 17回	(360人) 499人
合計	(10団体) 27団体	(7回) 117回	(44人) 1,606人	(1団体) 17団体	(30回) 110回	(687人) 1,562人

#### 【カーリンコン実施団体の状況】

《表中( )内は対前年度比較》

実施団体	令和5年度			令和4年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
老人クラブ	(△1団体) 0団体	(△1回) 0回	(△27人) 0人	(0団体) 1団体	(0回) 1回	(21人) 27人
町内会	(0団体) 0団体	(0回) 0回	(0人) 0人	(0団体) 0団体	(0回) 0回	(0人) 0人
サロン	(△1団体) 4団体	(11回) 33回	(121人) 381人	(5団体) 5団体	(6回) 22回	(41人) 260人
その他の団体	(0団体) 1団体	(0回) 1回	(△17人) 7人	(1団体) 1団体	(1回) 1回	(24人) 24人
合計	(△2団体) 5団体	(10回) 34回	(77人) 388人	(4団体) 7団体	(7回) 24回	(86人) 311人

## 4 オレンジカフェ(認知症カフェ)支援活動

認知症の人やその家族、専門家、地域住民が集う場を提供し、互いの交流や情報交換を目的とするオレンジカフェ(認知症カフェ)の設置を福祉団体や福祉施設等に働きかけ、企画立案から運営等を支援します。

また、「ほくと市認知症の人と家族の会」の事務局業務を担い、認知症の人とその家族への支援と福祉の向上に努めました。

## 5 子育て支援の充実

### (1) 南渡島ファミリー・サポート・センター運営事業

子育て支援の一環として、提供会員の養成を行うとともに、提供会員と依頼会員の会員同士による相互援護活動を支援しました。(市委託事業)

【利用実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	依頼件数	会 員 数			
		提供会員数	依頼会員数	両方会員数	合 計
令和5年度	( 366件) 1,304件	(△2人) 155人	( 9人) 555人	(△4人) 37人	( 3人) 747人
令和4年度	( 301件) 938件	( 3人) 157人	(△15人) 546人	(△4人) 41人	(△16人) 744人

(2) 養育支援訪問事業

育児ストレスや家庭環境等によって、子育てに対して不安や孤立感を抱える家庭や様々な原因で養育支援が必要と認められる家庭に対し、訪問支援員を派遣し養育支援・援助等を行いました。(市委託事業)

【支援実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	訪問支援員数	養育支援数	訪問回数(会議含む)
令和5年度	( 0人) 2人	( 4世帯) 9世帯	(△4回) 85回
令和4年度	(△2人) 2人	(△1世帯) 5世帯	( 13回) 89回

(3) 産前・産後サポート事業

産前・産後のため、家事や育児が困難な家庭に対し、産前産後支援ヘルパーを派遣しました。(市委託事業)

【利用実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和5年度	( 1人) 21人	( 14人) 65人	( 25回) 195回
令和4年度	( 1人) 20人	( 0人) 51人	( 18回) 170回

(4) 子ども食堂等事業運営助成事業

令和5年度より、市内で子ども食堂等を運営している団体にその運営費の一部を助成し、その活動の支援を行いました。

【利用実績】

	子ども食堂		フードパントリー		その他	
	実施回数	延べ参加者数	実施回数	延べ参加者数	実施回数	延べ参加者数
令和5年度	29回	763人	8回	442世帯	3回	74人

## 6 生活困窮者等の支援事業

### (1) 生活困窮者自立相談支援事業

北斗市生活相談支援センターを設置し、生活困窮者や引きこもり、ニートなどで生活に困窮している人に対して、自立した生活が送れるよう相談支援、就労準備支援及び家計相談支援を実施しました。（市委託事業）

#### 【相談実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
相談件数	(△48件) 295件	(△153件) 621件	(△259件) 343件	(△390件) 774件
男性	(△6件) 169件	(△73件) 353件	(△47件) 175件	(△131件) 426件
女性	(△42件) 126件	(△80件) 268件	(△12件) 168件	(△259件) 348件

#### 【相談内容(実件数)】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度	令和4年度
生活応急資金貸付	(1件) 29件	(13件) 28件
生活福祉資金貸付	(14件) 204件	(△362件) 190件
生活苦・借金返済	(10件) 37件	(3件) 27件
その他	(△73件) 25件	(87件) 98件
合計	(△48件) 295件	(△259件) 343件

#### 【支援件数(延べ回数)】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度	令和4年度
電話相談・連絡	(△145回) 215回	(△228回) 360回
訪問・同行支援	(167回) 185回	(△10回) 18回
面接	(△154回) 112回	(△127回) 266回
他機関との電話照会等	(8回) 42回	(18回) 34回
その他	(△29回) 67回	(△62回) 96回
合計	(△153回) 621回	(△409回) 774回

### (2) 生活福祉資金の貸付支援

低所得世帯や母子世帯、障がい者世帯等を対象に、北海道社会福祉協議会が実施している総合支援資金、福祉資金、教育支援資金等の貸付に係る相談・支援を行いました。

【貸付実績】

《表中( )内は対前年度比較》

資金別 世帯別	令和5年度					令和4年度				
	総合 支援	福祉	教育	その他	合計	総合 支援	福祉	教育	その他	合計
低所得				(△2件) 0件	(△2件) 0件				(2件) 2件	(2件) 2件
母子			(1件) 1件		(1件) 1件					
身障			(3件) 3件		(3件) 3件					
生保										
離職者										
被災者										
合計			(4件) 4件	(△2件) 0件	(2件) 4件				(2件) 2件	(2件) 2件

【相談実績】

《表中( )内は対前年度比較》

区 分	令和5年度		令和4年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(△155人) 35人	(△198件) 64件	(△231人) 190人	(△557件) 262件
償還等相談	(120人) 169人	(191件) 274件	(44人) 49人	(78件) 83件
合計	(△35人) 204人	(△7件) 338件	(△187人) 239人	(△479件) 345件

(3) 生活応急資金の貸付

低所得世帯の経済的自立と生活意欲の向上を図るため、一時的に必要な資金の貸付を行いました。

【貸付実績】

《表中( )内は対前年度比較》

区 分	令和5年度		令和4年度	
	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
生活保護世帯	(△4件) 3件	(△49,000円) 65,000円	(0件) 7件	(△80,000円) 114,000円
母子家庭世帯	(0件) 1件	(△10,000円) 60,000円	(△1件) 1件	(△70,000円) 70,000円
低所得者世帯	(3件) 6件	(210,000円) 420,000円	(△3件) 3件	(△210,000円) 210,000円
合計	(△1件) 10件	(151,000円) 545,000円	(△4件) 11件	(△360,000円) 394,000円



【相談実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(△7人) 21人	( 7件) 42件	( 6人) 28人	( 9件) 35件
償還等相談	( 6人) 8人	( 14件) 19件	(△3人) 2人	( △5件) 5件
合 計	(△1人) 29人	( 21件) 61件	( 3人) 30人	( 4件) 40件

(4) 歳末福祉見舞金の配分

市民の皆様からの歳末たすけあい募金及び福祉灯油用途指定の寄附金を財源として、年末に歳末福祉見舞金を配分しました。

【歳末福祉見舞金(福祉灯油代) 配分実績】

《表中( )内は対前年度比較》

区 分		準要保護世帯	遺児世帯	独居世帯	合 計
令和5年度	世帯数	( 94世帯) 204世帯	( 0世帯) 15世帯	( 16世帯) 17世帯	(110世帯) 236世帯
	配分額	(1,128,000円) 2,448,000円	( 0円) 180,000円	(192,000円) 204,000円	(1,320,000円) 2,832,000円
令和4年度	世帯数	(△140世帯) 110世帯	( △10世帯) 15世帯	( △18世帯) 1世帯	(△168世帯) 126世帯
	配分額	(△1,680,000円) 1,320,000円	( △120,000円) 180,000円	(△216,000円) 12,000円	(△2,016,000円) 1,512,000円

※令和4年度は非課税世帯に対し、市から冬季生活臨時支援金が支給されたため、市の支援金の対象外の方に対して配分しています。

7 心配ごと相談事業の推進

住民の悩みごとや心配ごとなどの相談に応じる「よろず相談窓口」を通年開設し、住民の福祉増進を図るための相談事業を行いました。

【相談実績】

《表中( )内は対前年度比較》

令和5年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件数	(1) 1		(1) 1	(△1) 1					
	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合 計	
	件数			(△2) 0	(△1) 0			(△1) 1	( △3) 4件	
令和4年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件数	(△2) 0		(△1) 0	(1) 2					
	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合 計	
	件数			(1) 2	(△1) 1			(△2) 2	( △4) 7件	

## 8 高齢者見守り活動等の充実

高齢社会における在宅福祉の一環として、旧上磯地区では民生児童委員が北斗市産のお米を、旧大野地区では民生児童委員と大野高校の生徒が手作りのカップケーキとお花を持って、70歳以上の一人暮らしのお年寄宅を訪問し、話し相手になるなどしてその安否確認とふれあい活動を行いました。

### 【実施世帯数】

《表中( )内は対前年度比較》

	実施世帯数	地 区 別 内 訳	
令和5年度	( 89世帯) 1,665世帯	旧上磯地区 ( 70世帯) 1,353世帯	旧大野地区 ( 19世帯) 312世帯
令和4年度	( 29世帯) 1,576世帯	旧上磯地区 ( 31世帯) 1,283世帯	旧大野地区 ( △2世帯) 293世帯

## 9 福祉票事業

要援護者の緊急時の連絡先等を記載する福祉票を配付し、緊急時には救急隊員が福祉票を活用できるように対策を講じ、安心した日常生活の確保に努めました。

## 10 介護保険事業等の実施

### (1) 居宅介護支援事業

ケアマネジャーを配置し、居宅における介護サービス計画（ケアプラン）の作成及び介護支援を実施しました。

### 【ケアプラン作成件数】

《表中( )内は対前年度比較》

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
令和5年度	( △99件) 627件	( 79件) 320件	( △6件) 95件	( 1件) 80件	( 1件) 25件	( △24件) 1,147件
令和4年度	( △96件) 726件	( △41件) 241件	( △80件) 101件	( △12件) 79件	( △1件) 24件	( △230件) 1,171件

### 【要介護度認定調査実施状況】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度	令和4年度
要介護度認定調査件数	( △9件) 108件	( △36件) 117件

### (2) 訪問介護事業

居宅における介護（介護保険、障害福祉サービス）のため、ヘルパーを派遣し、生活援助や身体介護等を実施しました。

## ア 介護保険事業

## 【利用実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	介護度	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)						
			身体 介護	生活 援助	身体 生活	介護 Ⅰ型	介護 Ⅱ型	介護 Ⅲ型	合計
令和 5年度	総合事業	(△16) 6				(△68) 25	( 0) 0		(△68) 25
	要支援 1	(△18) 28	—	—	—	(△75) 106	( 0) 0	—	(△75) 106
	要支援 2	(△29) 115	—	—	—	(△106) 263	(△18) 423	(△20) 0	(△144) 686
	要介護 1	(△22) 286	( 10) 385	(△565) 1,723	( 82) 284	—	—	—	(△473) 2,392
	要介護 2	(△24) 144	(△18) 191	(△215) 617	( 55) 126	—	—	—	(△178) 934
	要介護 3	( 26) 72	( 0) 51	(△26) 565	( 34) 232	—	—	—	( 8) 848
	要介護 4	(△1) 38	( 76) 274	( 48) 52	( 32) 179	—	—	—	( 156) 505
	要介護 5	(△5) 12	(△196) 140	( 1) 4	—	—	—	—	(△195) 144
	合 計	(△89) 701	(△128) 1,041	(△757) 2,931	( 203) 821	(△249) 394	(△18) 423	(△20) 0	(△969) 5,640
令和 4年度	総合事業	(△36) 22				(△92) 93	(△117) 0		(△209) 93
	要支援 1	(△2) 46	—	—	—	(△10) 181	(△5) 0	—	(△15) 181
	要支援 2	(△94) 144	—	—	—	(△257) 369	(△197) 441	(20) 20	(△474) 830
	要介護 1	(△31) 308	( 33) 375	( 76) 2,288	(△91) 202	—	—	—	( 18) 2,865
	要介護 2	(△14) 168	(△55) 209	(△566) 832	(△56) 71	—	—	—	(△677) 1,112
	要介護 3	(△1) 46	(△43) 51	(△46) 591	(113) 198	—	—	—	( 24) 840
	要介護 4	( 0) 39	(△81) 198	(△9) 4	(50) 147	—	—	—	(△40) 349
	要介護 5	( 10) 17	( 308) 336	(3) 3	—	—	—	—	( 311) 339
	合 計	(△168) 790	( 162) 1,169	(△542) 3,718	(16) 618	(△359) 643	(△319) 441	( 20) 20	(△1,022) 6,609

※介護Ⅰ型：週1回程度の利用、介護Ⅱ型：週2回程度の利用、介護Ⅲ型：週3回程度の利用

イ 障害福祉サービス（居宅介護）事業

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	区 分	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)					合 計
			身体 介護	家事 援助	重度 訪問	通院	同行 援護	
令和 5年度	身体障害	( 23) 114	( △68) 160	( 113) 460	—	( 31) 192	( 22) 73	( 98) 885
	知的障害	( 0) 24	—	( 9) 104	—	( 4) 36	—	( 13) 140
	障 害 児	( △6) 6	( △17) 22	—	—	( △3) 7	—	( △20) 29
	精神障害	( △25) 145	—	(△278) 1,072	—	( △4) 290	—	(△282) 1,362
	合 計	( △8) 289	( △85) 182	(△156) 1,636	—	( 28) 525	( 22) 73	(△191) 2,416
令和 4年度	身体障害	( 6) 91	(△136) 228	( 73) 347	—	( △22) 161	( △5) 51	( △90) 787
	知的障害	( 12) 24	—	( △3) 95	—	( 10) 32	—	( 7) 127
	障 害 児	( -) 12	( 14) 39	—	—	( 5) 10	—	( 19) 49
	精神障害	( 12) 170	—	( △21) 1,350	—	( △39) 294	—	( △60) 1,644
	合 計	( 30) 297	(△122) 267	( 49) 1,792	—	( △46) 497	( △5) 51	(△124) 2,607

(3) 法外介護サービス事業

介護保険法や障害者自立支援法では対応できない介護サービス等を行いました。

【利用実績】

《《表中（ ）内は対前年度比較》》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和5年度	( 1人) 5人	( △2人) 5人	( △5回) 5回
令和4年度	( 0人) 4人	( △5人) 7人	( △2回) 10回

(4) 福祉有償運送事業

介護を必要とする身体の不自由な高齢者や障がい者等であって、移送手段を確保することが困難な方に対し、福祉車両による移送を行いました。

【利用実績】

《《表中（ ）内は対前年度比較》》

	介護保険		自立支援		合 計	
	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数
令和5年度	( 4人) 269人	( △42回) 515回	( △11人) 225人	(△2回) 562回	( △7人) 497人	(△44回) 1,077回
令和4年度	( △8人) 265人	( △8回) 557回	( 27人) 236人	(△5回) 564回	( 19人) 501人	(△13回) 1,121回

## 11 市からの受託事業の実施

### (1) 北斗市地域包括支援センター事業（市委託事業）

北斗市地域包括支援センターかけはしを設置し、要支援者の自立を目指した取組として、以下の事業等を実施しました。

#### ア 総合相談支援事業

##### 【相談実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
センター来所	(△3件) 93件	(△22件) 341件	(13件) 96件	(45件) 363件
電話相談	(81件) 670件	(432件) 4,461件	(△52件) 589件	(294件) 4,029件
自宅訪問	(76件) 227件	(371件) 2,622件	(△17件) 151件	(△20件) 2,251件
その他	(15件) 25件	(24件) 217件	(△7件) 10件	(△20件) 193件
合計	(169件) 1,015件	(805件) 7,641件	(△63件) 846件	(299件) 6,836件

##### 【相談内容】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
介護に関すること	(142件) 645件	(1,167件) 4,851件	(△20件) 503件	(595件) 3,684件
介護予防・生活支援サービスに関すること	(△6件) 110件	(△198件) 658件	(△3件) 116件	(39件) 856件
医療に関すること	(3件) 20件	(△36件) 161件	(△12件) 17件	(△153件) 197件
認知症に関すること	(13件) 43件	(84件) 363件	(△25件) 30件	(△337件) 279件
権利擁護に関すること	(12件) 45件	(158件) 758件	(△8件) 33件	(20件) 600件
介護者の離職防止に関すること	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件
その他	(5件) 152件	(△370件) 850件	(5件) 147件	(135件) 1,220件
合計	(169件) 1,015件	(805件) 7,641件	(△63件) 846件	(299件) 6,836件

##### 【相談者区分】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
本人	(48件) 259件	(243件) 1,614件	(△20件) 211件	(31件) 1,371件
家族	(13件) 292件	(335件) 2,255件	(31件) 279件	(125件) 1,920件
介護支援専門員	(23件) 107件	(26件) 586件	(△49件) 84件	(△38件) 560件

	令和5年度		令和4年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
介護サービス事業所	( 15件) 65件	( 72件) 1,134件	( 1件) 50件	(△35件) 1,062件
行政関係	( 35件) 110件	( 108件) 968件	(△8件) 75件	( 145件) 860件
医療機関	( 5件) 61件	(△48件) 472件	(△22件) 56件	( 29件) 520件
その他の関係機関	( 10件) 38件	( 35件) 264件	( 3件) 28件	(△1件) 229件
民生委員・町内会	( 13件) 64件	(△4件) 244件	(△1件) 51件	( 32件) 248件
相談協力者	(△3件) 0件	(△7件) 3件	( 1件) 3件	(△1件) 10件
近隣住民・知人	( 10件) 19件	( 45件) 101件	( 1件) 9件	( 12件) 56件
合計	( 169件) 1,015件	( 805件) 7,641件	(△63件) 846件	( 299件) 6,836件

## イ 権利擁護事業

### 【相談支援実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
成年後見制度	(△2件) 7件	(△34件) 50件	( 0件) 9件	( 37件) 84件
消費者被害	(△1件) 1件	(△9件) 2件	( 1件) 2件	( 3件) 11件
困難事例	( 2件) 4件	( 94件) 130件	(△5件) 2件	(△208件) 36件
その他	( 12件) 16件	( 192件) 287件	(△1件) 4件	( 32件) 95件
合計	( 11件) 28件	( 243件) 469件	(△5件) 17件	(△136件) 226件

## ウ 虐待

### 【相談支援実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
身体的虐待	(△3件) 8件	(△92件) 130件	(△5件) 11件	( 61件) 222件
経済的虐待	( 2件) 5件	( 54件) 107件	( 3件) 3件	( 53件) 53件
精神的虐待	( 3件) 3件	( 12件) 12件	(△3件) 0件	(△57件) 0件
性的虐待	( 0件) 0件	( 0件) 0件	( 0件) 0件	( 0件) 0件
介護放棄	(△1件) 1件	(△59件) 40件	( 2件) 2件	( 99件) 99件
合計	( 1件) 17件	(△85件) 289件	(△3件) 16件	( 156件) 374件

エ 介護予防マネジメント事業

【介護予防支援実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
要支援1	(122人) 1,217人	(23人) 51人	(125人) 1,095人	(△2人) 28人
要支援2	(△6人) 2,142人	(14人) 63人	(277人) 2,148人	(0人) 49人
合計	(116人) 3,359人	(37人) 114人	(402人) 3,243人	(△2人) 77人
月平均	(10人) 280人	(4人) 10人	(33人) 270人	(0人) 6人

【介護予防ケアマネジメント実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
ケアマネジメントA	(△167人) 2,723人	(△1人) 89人	(△269人) 2,890人	(△20人) 90人
ケアマネジメントB	(△123人) 1,813人	(11人) 24人	(△245人) 1,936人	(△7人) 13人
合計	(△290人) 4,536人	(10人) 113人	(△514人) 4,826人	(△27人) 103人
月平均	(△24人) 378人	(0人) 9人	(△43人) 402人	(△2人) 9人

オ 包括的・継続的ケアマネジメント事業

【活動実績】

《表中( )内は対前年度比較》

事業名	令和5年度	令和4年度
福祉関係事業所研修会(包括・市・ケアマネ協会)	(0回) 5回	(△1回) 5回
認知症連絡協議会及び研修会 (道南認知症疾患医療連絡協議会)	(0回) 0回	(0回) 0回
地域ケア会議	(0回) 5回	(2回) 5回
事例検討会	(0回) 2回	(0回) 2回
OJT事業	(△1回) 0回	(1回) 1回
高齢者虐待予防研修会	(△1回) 4回	(0回) 5回
地域ケア会議促進事業	(0回) 0回	(0回) 0回
主任介護支援専門員の集い	(△1回) 2回	(2回) 3回
保健・医療・福祉・介護の連携会議	(△1回) 1回	(△1回) 2回
北斗市介護支援専門員協会研修	(2回) 2回	(0回) 0回
脳卒中対策専門部会研修	(0回) 0回	(0回) 0回
難病対策専門部会研修	(△1回) 1回	(2回) 2回
関係機関連携研修	(1回) 11回	(10回) 10回

カ 地域づくり

【活動実績】

《表中( )内は対前年度比較》

事業名	令和5年度	令和4年度
地域介護予防講座(予防体操含む)	(△4講座) 7講座	(△4講座) 11講座
認知症家族の会定例会・役員会	(0回) 13回	(4回) 13回
運営推進会議	(17回) 18回	(1回) 1回
認知症サポーター養成講座	(△1会場) 5会場	(△5会場) 6会場

キ 地域支援事業(訪問アセスメント)

【アセスメント実績】

《表中( )内は対前年度比較》

事業名	令和5年度	令和4年度
食の自立支援事業	(3件) 47件	(6件) 44件
軽度生活援助事業	(0件) 0件	(0件) 0件
生活管理短期宿泊	(2件) 2件	(△1件) 0件

(2) 保健センターの管理業務

北斗市保健センターの指定管理者として本会が常駐し、センターの貸出業務及び施設管理等を行いました。

【利用実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	年間利用者数	月平均利用者数
令和5年度	(△448人) 8,252人	(△37人) 688人
令和4年度	(△1,470人) 8,700人	(△123人) 725人

(3) 認知症初期集中チーム業務(市委託事業)

市が実施する「認知症初期集中チーム」に本会職員を参加させ、認知症対策に取り組みました。

【利用実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	利用者数	チーム会議	戸別訪問
令和5年度	(1人) 1人	(1回) 1回	(16回) 16回
令和4年度	(0人) 0人	(0回) 0回	(0回) 0回

(4) 生活管理指導員派遣事業(市委託事業)

基本的な生活習慣が欠如するなど、社会適応が困難な高齢者が日常生活に必要な指導等を必要とする場合に指導員を派遣する事業について、利用の実績はありませんでした。



(5) 除雪サービス事業（市委託事業）

労力その他の理由により除雪が困難な高齢者世帯等に対して、積雪による災害の発生等を未然に防ぐため、町内会等の除雪協力員により居宅の除雪を行いました。

【実施世帯数】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	老人世帯	老人独居	障害世帯	障害独居	老人世帯 障害世帯	老人独居 障害独居	合 計
令和5年度	( △2 世帯) 80 世帯	(△27 世帯) 378 世帯	( 7 世帯) 7 世帯	( 0 世帯) 10 世帯	( 0 世帯) 4 世帯	( 1 世帯) 3 世帯	( △21 世帯) 482 世帯
令和4年度	( 17 世帯) 82 世帯	( 52 世帯) 405 世帯	( △2 世帯) 0 世帯	(△22 世帯) 10 世帯	(△21 世帯) 4 世帯	(△38 世帯) 2 世帯	( △14 世帯) 503 世帯

(6) 食の自立支援事業（市委託事業）

調理困難な高齢者に対して、定期的に居宅を訪問し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに利用者の安否確認を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

サービス名	調理施設	令和5年度		令和4年度	
		実利用 者 数	延べ 利用者数	実利用 者 数	延べ 利用者数
配食サービス	特養 清華園	( 11 人) 111 人	(1,104 人) 16,165 人	( 12 人) 100 人	(6,207 人) 15,061 人

(7) 家族介護者交流事業（市委託事業）

重度の高齢者を介護している家族に対し、介護から一時的に解放し、心身の元気回復を図るための家族介護者交流事業は、参加希望世帯がいなかったため行われませんでした。

(8) 移動支援サービス事業（市委託事業）

屋外での移動が困難な障がい者に対して、社会生活上、必要不可欠な外出や余暇活動などの社会参加のための外出の際にヘルパーを派遣し、移動の支援を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和5年度	( 2 人) 5 人	( 1 人) 15 人	( △73 回) 79 回
令和4年度	( 0 人) 3 人	( △4 人) 14 人	( △15 回) 152 回

(9) 手話通訳者養成事業（市委託事業）

聴覚障がい者の日常生活を支援するための手話通訳者を養成する事業について、利用の実績はありませんでした。

#### (10) 生活支援体制整備事業（市委託事業）

介護保険制度の総合事業の推進による地域の資源の開発や多様な主体のネットワーク化等を図るため、本会内に生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）2名を配置し、生活支援サービス等の基盤整備に取り組みました。

#### (11) 軽度生活援助事業（市委託事業）

在宅のひとり暮らし高齢者の自立した日常生活を維持し、要介護状態への進行防止を図るためのヘルパーの派遣について、利用の実績はありませんでした。

---

---

## 基本目標 2 認めあい・助けあう心を育む人づくり

---

---

### 1 社会福祉大会等の開催

#### (1) 社会福祉大会の開催

10月17日、北斗市総合文化センターかなで〜るにおいて「第17回北斗市社会福祉大会」を開催し、社会福祉事業に貢献のあった8名の方に表彰状の授与を行いました。

また、贈呈式終了後は、「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染法上の位置づけ変更後の対応について」と題して、医療法人鴻仁会深瀬医院の二木克明副院長と笹田純一看護部課長を講師に迎え、5月8日から感染法上2類から5類へ移行となった新型コロナウイルス感染症の今後の対応等について、今まで深瀬医院での取り組みなどを踏まえお話ししていただきました。

#### (2) ふれあい福祉まつり in 北斗の開催

10月21日、北斗市総合文化センターかなで〜るにおいて「ふれあい福祉まつり in 北斗」を4年ぶりに開催しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から開催中止を余儀なくされておりましたが、今年度は時間を短縮しての開催としました。

新たに参加していただいた団体や多くの事業所様等のご協力があり、たくさんの市民の方々にご来場していただきました。

#### (3) ふれあい広場の開催

10月1日、社会福祉法人侑愛会が主催する「第56回ゆうあい祭・ふれあいひろば2023」が開催され、参加者が限定ではありましたが、多くの関係者に来場いただきました。

また、社会福祉法人函館緑花会が主催する「美ヶ丘収穫感謝の日」事業については、施設のみでの開催となったことから、「ふれあい広場」については中止としました。

### 2 福祉教育の推進

#### (1) 福祉教育への支援

地域づくり活動や福祉教育活動等に取り組む団体・学校等に対し、活動費の助成を行いました。

【ボランティア活動費助成団体等】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度	令和4年度
ボランティア活動団体数	(0 団体) 6 団体	(0 団体) 6 団体
ボランティア活動学校数	(△1 高校) 1 高校	(0 高校) 2 高校

(2) 福祉講座等の開催

3月5日、北斗市総合文化センターかなで〜るにおいて、福祉講座として手話映画「ヒゲの校長」の上映を行いました。上映に当たり、北斗ろう協会の扇谷吉久会長から映画の上映に至るいきさつなど、自身の実体験を交えて手話で説明がありました。

3 地域福祉活動の担い手育成

アクティブシニアや子育てを終えた女性等に働きかけて、地域福祉活動の担い手となる人材の発掘、育成に取り組みました。

また、高齢者自身の豊富な経験や知識、特技などを地域住民のために活かし、アクティブシニアが生活支援の担い手としてその技術を発揮できる事業づくりに努めました。

4 福祉人材の確保

新たな福祉課題に対応していくため、職員の資質の向上と意識改革を目指し、職員が希望する各種研修・講習等に積極的に参加させ、人材の育成に取り組みました。

また、職員の積極的な自己啓発意欲を促進し、業務遂行能力を高めるため、資格取得に要する受講料などを助成する職員資格取得等助成制度を設け、職員のスキルアップに努めています。

5 市民活動サポートセンター事業

市民協働による「地域づくり」を目的として市民活動サポートセンターを設置し、高齢者等の生活支援や地域づくりを主な目的として活動する個人又は団体を支え、協働による「地域づくり」の推進に努めました。

また、当センターは、ボランティアセンターの機能を有するもので、個人、団体のボランティア活動をサポートするほか、有償ボランティア事業を立ち上げ、提供会員と依頼会員の会員同士による相互援護活動を支援しました。

【ボランティア登録者数等】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度	令和4年度
ボランティア登録総数	(△6名) 346名	(△25名) 352名
個人	( 0名) 64名	(△28名) 64名
ボランティア連絡協議会会員	(△1団体△9名) 9団体 161名	(0団体 0名) 10団体 170名
除雪協力員	( 3名) 121名	( 3名) 118名
ボランティア紹介者数	(△6名) 823名	(141名) 442名
個人ボランティア	( 2名) 8名	( 4名) 6名
団体ボランティア	(△1団体△8名) 2団体 815名	( 2団体 383名) 3団体 823名
新規設立団体数及び会員数	( 0団体 0名) 0団体 0名	( 0団体 0名) 0団体 0名

【有償ボランティア事業】

【利用実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	提供会員 登録数	提供会員 活動数	依頼件数	依頼内容					
				買い物 代行	ごみの 処理	清 掃	草取り	話 し 相 手	その他
令和5年度	(19人) 61人	(222人) 498人	(177件) 387件	(11件) 12件	(△4件) 9件	(0件) 12件	(88件) 175件	(80件) 165件	(2件) 14件
令和4年度	42人	276人	210件	1件	13件	12件	87件	85件	12件

6 権利擁護の推進

(1) 法人後見事業の推進

判断能力が不十分で意思決定が困難な人の判断能力を補うため、当法人が成年後見人に就任し、本人の権利擁護を図り、地域福祉の推進に寄与しました。

【受任実績】

	受任件数	内 訳
令和5年度	( 3人) 8件	施設等入居者 8名
令和4年度	( 1人) 5件	施設等入居者 5名

(2) 日常生活自立支援事業（道社協委託事業）

高齢や障害により日常生活の判断能力に不安のある方が、地域において自立した生活を送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理などの援助を行いました。

【利用実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	利用者数	支援回数	支援員数
令和5年度	( 2人) 4人	( 9回) 71回	( Δ1人) 6人
令和4年度	( Δ2人) 2人	(Δ22回) 62回	( 0人) 7人

7 ボランティア人材の育成

ボランティアの新たな担い手づくりのために、ボランティア養成講座の開催や市民活動サポートセンターに登録している有償ボランティアの皆さんの情報交換会などを行い、ボランティア人材の育成に努めました。

基本目標3 連携・協働に向けた組織づくり

1 会員増強に向けた取り組み

本会の財政基盤の確立を図るため、市民の皆様のご理解と町会連合会のご協力をいただき戸別会員の加入促進、及び市内の企業・事業所等に対し、賛助会員の加入促進に取り組みました。

【会員等実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度		令和4年度	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
戸別会員	( Δ198世帯) 13,481世帯	( Δ39,600円) 2,696,200円	( Δ72世帯) 13,679世帯	( Δ14,400円) 2,735,800円
個人会員	( Δ4人) 194人	(Δ4,000円) 194,000円	( Δ14人) 198人	(Δ14,000円) 198,000円
団体会員	( 0団体) 62団体	( 0円) 186,000円	( 1団体) 62団体	( 3,000円) 186,000円
特別会員	( 0町会) 85町会	( 0円) 170,000円	( 0町会) 85町会	( 0円) 170,000円
賛助会員	( Δ1事業所) 130事業所	( Δ1,000円) 1,074,000円	( 0事業所) 131事業所	( 6,000円) 1,075,000円
合 計		( Δ44,600円) 4,339,600円		( Δ68,600円) 4,384,200円

※賛助会員増強運動期間 6月13・14・15日の3日間

2 情報提供の充実

(1) 社協だよりの発行

社協の事業内容の理解と支援をいただくため「社協だより」を4回発行し全世帯へ配布するとともに、ホームページにより北斗市社会福祉協議会をPRしました。

(2) 多様な形態の情報発信

ホームページ等を通して、最新の情報、住民に有益な福祉情報の発信・提供に努めるとともに、facebookやX(旧twitter)、LINE等多様な伝達手段を活用した情報発信を検討しています。

### 3 社会福祉法人や町内会等と協働

買い物が困難な地域で一人暮らしの高齢者等を対象に、本事業に協賛する社会福祉法人等が所有する車輛を利用して、実施地区の地域ボランティアの協力のもと、大型店舗等での買い物支援を実施しました。

#### 【買い物支援事業】

	協力団体	実施地区	実施回数	延べ参加人数			協力店舗
				利用者	ボランティア	計	
令和5年度	社会福祉法人 民生博愛会	押上自治会 添山自治会	(0回) 12回	(△7名) 96名	(△5名) 26名	(△12名) 122名	イオン上磯店 6回 コープさっぽろほくと店・ダイソーコープ さっぽろ北斗店 6回
令和4年度	社会福祉法人 民生博愛会	押上自治会 添山自治会	(1回) 12回	(21名) 103名	(5名) 31名	(26名) 134名	イオン上磯店 6回 コープさっぽろほくと店・ダイソーコープ さっぽろ北斗店 6回

### 4 当事者や家族の会と連携

認知症の人と家族の会、ひきこもりの家族会、介護者家族などを支援し、当事者との交流を図るとともに、介護者同士の交流や情報交換を行い、介護者の孤立や介護うつ、介護心中、介護離職等の防止に努めました。

### 5 福祉団体等の事務局運営

次の団体の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成など活動の支援を行いました。

また、戦没者慰霊会の事務局業務を担い、7月8日（土）に戦没者慰霊祭を行いました。

《支援団体》

- ① ボランティア連絡協議会
- ② 母子寡婦会
- ③ 老人クラブ連合会
- ④ 身体障害者福祉協会
- ⑤ 遺族会

### 6 重層的な課題解決に向けた連携

複雑化・複合化する支援ニーズに対応するため、子ども・障がい・高齢・生活困窮といった分野別の相談支援体制では対応しきれない複雑化・複合化した支援ニーズに対応できるよう、関係機関と連携し、包括的な支援体制を検討しました。

### 7 災害ボランティアセンターの設置に向けた連携

災害時には市民活動サポートセンターが災害ボランティアセンターとして機能できるよう、行政やボランティア、NPO等各種団体と連携し、運営体制の検討を図りました。

## 8 共同募金委員会との連携

北斗市共同募金委員会の事務局業務を担い、次の募金運動に取り組みました。

### (1) 赤い羽根共同募金活動

#### 【募金実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度	令和4年度
戸別募金 (町内会・自治会)	(△85,733円) 3,733,039円	(△286,243円) 3,818,772円
法人募金 (企業や事業所)	(△6,250円) 886,750円	(△7,000円) 893,000円
職域募金 (法人等の従業員)	(2,467円) 139,939円	(△2,580円) 137,472円
学校募金 (各学校の児童・生徒等)	(△38,879円) 98,929円	(31,803円) 137,808円
その他 (スーパー、BOX、ピンパッチ等)	(59,218円) 413,513円	(△83,794円) 354,295円
計	(△69,177円) 5,272,170円	(△347,814円) 5,341,347円

### (2) 歳末助け合い募金活動

#### 【募金実績】

《表中( )内は対前年度比較》

	令和5年度	令和4年度
戸別募金 (町内会・自治会)	(10,855円) 3,160,627円	(△215,381円) 3,149,772円
指定寄付 (建設協会・園友会)	(0円) 600,000円	(0円) 600,000円
計	(10,855円) 3,760,627円	(△215,381円) 3,749,772円